

豊中市議会議員(市民派・無所属)

福岡まさき

平成21年4月 後援会事務局発行

市政だより

三月定例会

**「世界同時不況」のなか 豊中市政のなすべきことは何か！**

平成21年3月議会が2日から始まり25日に閉会しました。この間、市長の施政方針説明のあと各会派の代表質問、各常任委員会の開催などを経て25日に平成21年度予算案が成立しました。

今3月議会の特徴は、昨年後半に表面化したアメリカ発のサブプライムローン問題を契機に世界の金融や産業が一気に収縮をはじめ、わが豊中市においてもじわじわと影響を受けていることです。

平成21年度の予算規模については一般会計約1,200億円、その他会計を含む全会計約2,380億円は前年度比1.6%の減となっています。また、21年度予算については約94億円の財源対策が必要で、借金や土地売り払い収入等に依存しており、今後のことを考えると決して安心できない状況です。

《100年に一度の不況》克服を！

アメリカ発の金融不安は凄まじい勢いで我が国をはじめ先進各国に伝搬してきました。輸出立国として米国に大きく依存してきた日本は、震源国よりも深刻で産業経済の落ち込みや雇用不安、生活不安にまで拡大しています。

こうした中で豊中市は、景気の後退による税収の落ち込みや生活保護等による民生費の拡大が懸念され、平成22年度以降の市政運営に大きな暗雲が立ち込めています。しかし、市民と直接向き合い「安心・安全・暮らし」を守るのが責務の基礎自治体豊中市は決してひるんでいく訳にはいきません。

私は「無所属・市民派」として今議会でも**市民と豊中市全体の利益**を守るべく積極的に活動してきました。

(2~4ページに詳細を報告しています)

「新政とよなか」議員団控え室

〒561-8501

豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL 6858-2620 (直通)

FAX 6852-2384

自宅

〒560-0082

豊中市新千里東町2-7 C27-1109

TEL 6833-7705

FAX 6831-1281

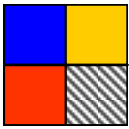
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

福岡正輝 ホームページ開設しました<http://www.fukuokamasaki.com>

(お気に入りに入れて下さい)



※日常の活動や政治信条、市政の裏話など報告しています。
また、「市政だより」に掲載できない詳細部分はブログで公開しています。



豊中市政の問題点と今後の取組について

問題 その1 「特殊勤務手当」

今3月議会において、一般職員の特殊勤務手当に関する条例の一部が改正されました。

特殊勤務手当とは…… 地方自治法204条第2項の規定により支給しているもので次のような内容です。

「著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他著しく特殊な勤務」と規定され給与以外に支給されるものです。

その支給実態は?…… 多くの職場で様々な名目で支給され、全会計で約3億円が支給されています。この中には当然支給されるべきものもあるが、「第1種手当」として担当課に所属しているだけで支給されたり本来の業務であるのに支給しているものもあります。

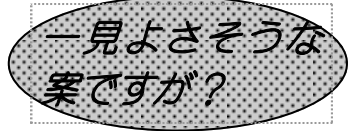
条例改正によって…… 今3月議会の条例改正において、これまでの主張の一部が認められ「第1種手当」の全廃や本来業務とみなされ廃止されたものを含め6,000万円が縮減されました。

しかし、市税や国保の業務の中には、①本来の給与、②**特殊勤務手当**、③滞納金収納に対する歩合給、④5時30分以降には時間外手当、と4本立てで支給されるものや他にも到底市民の理解を得られないものもあります。

今後さらに……これらは市民から見えなかつたり、労使の取り引き材料として使われる側面もあります。

今後とも**福岡正輝だからこそ**取り組める改善と不必要なものは廃止させるよう進めていきます。

その2 「時代錯誤の土地取得」



豊中市は平成22年度を目途に野田町に1ヘクタール(1万㎡)弱の土地を取得し、防災目的の公園整備に取り組もうとしています。この土地は、空港周辺移転跡地の代替え地で国の所有地となっており、今回、国の財産売り払いにより市に対し打診がありました。豊中市に購入意思がない場合は民間に売却される予定です。

防災公園整備の経緯…… 計画が昭和時代のもので、この地域が過密・密集地域で当時としては必要なものでした。土地は国からの無償借り受けで市の財政も余裕のあった頃の話です。震災以後、復興費も含め900億円以上の資金が投入され、防災体制も地域環境も当時とは隔世の感があります。

状況変化後も止まらぬ計画……計画当時とは前提条件も環境も全く変わり、危機的財政状況の中で借金までして計画を進めようとする事が**不思議でならない**。

都市経営の視点からも……

マンションにすれば

- ・ 10年間で約4億円の税収効果あり。
- ・ 子育て世代の増加と児童数減少を止め学校の統廃合を回避。
- ・ 人口の年齢バランスが「まちづくり」のうえで好ましい。

土地を購入すれば

- ・ 10億円以上の借金が必要で将来世代の負担となる。





取り組み その1 「環境対策」

豊中市では、昨年11月に「豊中市地球温暖化防止計画 チャレンジマイナス70プラン」を策定し、市内の温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みを行っています。その中で、「省エネ機器・省エネ住宅の推進支援システム」と「エコポイント制度」の実施を予定しており、今年度はその仕組みづくりをしています。

温室効果ガス削減の市の取り組みは、多方面から注目されており全国の自治体から行政視察に訪れています。

私の取り組み

私はこの取り組みを積極的に応援し、学校の光熱水費削減計画 ※「フィフティ・フィフティ制度」の導入、照明のLED化など様々なアイデアや具体的手法を提言し、実現に取り組んでいます。



※節約できた半分は、市の財政へ、半分は学校へ還元する仕組み。

全国トップレベルの CO₂ 削減



《省エネ相談・診断》の実施 ……

市内の電気店や工務店（加盟店）で、家電製品の省エネや建物の断熱などについて、下記項目を実施した場合にエコポイントチケット(商品券)が付与され、加盟店で買い物等に使えます。

- ・省エネ相談会で相談を受けた時。
- ・省エネ診断を受けた時。
- ・診断を受け省エネタイプの家電に買い替えた時。
- ・環境家計簿により電気・ガス使用量を報告した時。
- ・「地球温暖化防止基金」に寄付した時

詳細については環境政策室

電話 6858-2127



取り組み その2 「ゴミ収集の民間委託の推進」

私が議員になったのは6年前です。

豊中市のゴミ収集業務は、その当時10%が民間委託されていました。これまで自治会会長や町全体の連協会長時代からゴミの問題は長年取り組んできました。議員になると同時に民間委託には積極的に取り組み現在全体の30%が委託です。

◆民間委託の効果としては

- ①10%の委託で年間1億円の削減効果。
- ②民間委託業者の方が市民の評価が高いなど、行革効果の点でもサービスの質の点でも検討すべきと考えます。

私たちの会派では

当面の委託比率50%を早期に達成することと、現在の3人乗車から委託業者同様2人乗車に変更するよう申し入れました。答弁のあった平成24年度の更なる委託化の検討についても 前倒しで実施するよう提言。

「ゴミを減らす」「ゴミの分別」など市民のみなさまのご協力で、収集車の乗車人数を減らすこともできるのです。



「知恵と工夫」で よいよいらボに!

新しい千里文化センター「コラボ」が完成して一年が経過しました。

財政再建中の建設だったため、豊中市内の同種施設と比較してグレードの低さは否めません。しかし「知恵と工夫」により「たのしいコラボ」に変身、進化させることは可能です。皆様と「明るく魅力いっぱい千里」実現に取り組みます。

やっと実現



○コラボ一時駐車OK

高齢者・障がい者の送迎や荷物の搬出入等で施設内への車の乗り入れが実現

《供用開始》 3月23日(月)から
 《利用時間》 8時30分～21時10分まで
 《利用申込》 連絡先 **6831-4133**
 (千里文化センター)

※予約・詳細は同センターへ

○駐輪場 [約200台]の設置

コラボに隣接の「ザ・千里タワー」50F
 1階部分に設置 (7月中旬より利用予定)

【これまでに実現したもの】の一部

- 設計の変更により多目的広場の実現
- コピー、印刷機を設置した情報工房
- 図書室へのパソコン持ち込みと情報データベースへの接続環境の整備
- ブックディテクション(図書盗難防止装置)の設置 (できれば早く撤去したいものです)
- 豊中市所蔵美術品の一般展示と作品展示会の定期的実施
- 1階バスバースへの低公害バスの導入 (一部実現、今後の課題)

【今後の取組み】

- 多目的広場での喫茶コーナー設置と屋上庭園の有効活用
- 「コラボ」を情報受発信基地とするため電光掲示板などの設置
- 本庁へ行かず千里で出来る機能の強化

「給付金詐欺」にご注意!

悪質商法被害が拡大するなか、「定額給付金」の給付スケジュールが決定しました。

豊中市内では、4月6日に18万通(約60億円分)のお知らせが発送されます。

- 申込受付期間 4月8日～10月8日
- 第1回口座振込日 平成21年4月下旬
- 現金支給開始日 平成21年6月17日

※役所から電話でお願いすることは一切ありません。(振り込め詐欺にご注意)

(定額給付金実施本部) 電話 6858-3020

・言いたい放題・

3月議会が終了しました。今議会では、リーマンショック以降の世界同時不況が顕在化し、わが豊中市にも黒い影が忍び寄ってきました。

21年度予算編成に94億円の歳入不足、売れるものは売り、取り崩せるものは取り崩し、それでも借金しなければ成立しない予算。

100年に一度と言われる危機的状況は、今後の豊中市政にボディーブローのように効いてくるのは確実です。

しかし、特殊勤務手当に大ナタを揮えない。前提条件が全く変わったのに軌道修正できない都市経営の甘さ、何でも反対の超楽観主義も「責任感の希薄な政策」では市政も動かさない。

これらの改革に必要なのは市民の厳しい目